スペースプラザ

新製品

みはし
内装用水性壁面塗装材「ハイウォール」

華飾材の総合メーカーみはし㈱は、内装用水性壁面塗装材「ハイウォール」を好評発売中です。

「ハイウォール」は、傷に強く頑丈で、優れた耐久性を持ち、通気性・メンテナンス性にも長けた高性能な水性塗料です。

その塗装面は表情豊かでハイグレードな質感を感じていただけます。製品は仕上げの違う2シリーズあり、真珠状の顔料が配合された仕上げ材を専用籠手で仕上げ、美しくきらめく光沢がエレガントな『明輝』（96色）と専用コテで仕上げるスエードのような柔らかい風合いと滑らかな手触りが温かい雰囲気を作り出す『高貴』（36色）があります。

どちらもコテや刷毛のタッチで風合いのある変化に富んだ表面仕上げを作り出せるのも魅力です。

豊富なカラーと優れた耐久性は住宅用・商業施設用・公共建築・オフィスなどあらゆる内装壁面のニーズに応える製品仕様になっています。（写真右★部分）

ベースカラーや保護用のクリアシールのコーティングによって、幅広い種類の基材に対応する事が可能です。

弊社では、木製品から樹脂製品までお好みのモールディング材に『明輝』による塗装加工やエイジング塗装加工（写真左）を特注で表現することができます。

「ハイウォール」のカタログ、テクニカルマニュアルの請求や製品の詳細は、検索サイトより「ハイウォール」を検索してください。または、みはしのホームページhttp://www.mihasi.co.jpからアクセスしてください。資料請求は無料です。

お問い合わせ先―みはし㈱、〒351―0101埼玉県和光市白子3の26の43、☎048・464・0384、FAX048・466・1034

ホームページ―http://www.mihasi.co.jp

キーマン
地中熱を利用したECO換気システム

㈱キーマンでは、地中熱を利用して基礎空調を行うECOパワーシステム「GEOパワーシステム」の設計・施工事業を開始しました。

当システムは、1年を通してほぼ一定の温度で保たれている地下5㍍内の空気を、循環利用することで室温を安定させ、なるべく冷暖房に頼らない健康的な省エネ空間を創造するものです。

CO_2削減、省エネ効果だけでなく、空気の換気・浄化機能により喘息や花粉症の軽減も期待できます。

子供からお年寄りまで、健康に過ごせる空間を実現します。短期間・低コストでの導入が可能ですので、お気軽にご相談ください。

当社の大阪本社1階で「GEOパワーシステム」を導入した快適空間を体験することができます。興味を持たれた方はご一報の後、是非一度お越しください。

お問い合わせ先―㈱キーマン、〒577―0022大阪府東大阪市荒本新町6の6、☎06・6788・3111、FAX06・6788・3112

担当―倉橋芳樹

セミナー

グローバルテクノ
11月に開催される審査員研修・内部監査員養成コースのご案内

グローバルテクノでは、各マネジメントシステム規格の審査員研修、内部監査員養成コースを、次の日程で開催します。

詳細は当社ホームページをご参照の上、お申し込みください。

【開催日程】

◆「ISO9000審査員研修コース」
5日間通学
11月25日（月）―29日（金）　東京・大阪

◆「ISO9001内部監査員養成コース」
2日間通学
11月7日（木）―8日（金）　東京・大阪

◆「ISO14001審査員研修コース」
5日間通学
11月18日（月）―22日（金）　東京

◆「ISO14001内部監査員養成コース」
2日間通学
11月18日（月）―19日（火）　東京・大阪

◆「ISO50001審査員資格拡大研修コース」
3日間通学
11月27日（水）―29日（金）　東京

◆「ISMS審査員研修コース」
5日間通学
11月25日（月）―29日（金）　東京

◆「道路交通安全マネジメントシステム審査員トレーニングコース」
3日間通学
11月22日（金）―24日（日）　東京

◆「道路交通安全マネジメントシステム内部監査員養成コース」
2日間通学
11月14日（木）―15日（金）　東京

◆「ISO/TS16949内部監査員養成コース」
2日間通学
11月18日（月）―19日（火）　東京

この他、多くのコースを開催しています。

また、講師派遣セミナーも行っています。

お問い合わせ先―㈱グローバルテクノ　研修部、☎03・3319・9010

ホームページ―http://www.gtc.co.jp/

オービック
『情報システムセミナー（2013年秋）』開催

「今こそ、勝ち抜く情報革新」をテーマに、オービック「情報システムセミナー」を全国6会場・約300セッションで開催します。

『求められるビジネスの本質とは？　いま何を変えるべきか？』『〝戦略的会計が経営の進路を照らし、社員と組織を動かす。〟』『分析・意志決定：真のスピード経営が求められる理由とは？』『数値や指標で、利益や経営の実態をすぐに〝見える化〟する。』『クラウド・Windows8・1モバイルをビジネスの武器にする。』など、新たな成長戦略を支える〝攻めのイノベーション〟に向けたヒントを、導入実績多数ERP「OBIC7シリーズ」などの最新ソリューション群とともにお届けします。

【日　程】

◇東京・大阪・名古屋会場
10月23日（水）―25日（金）

◇横浜・福岡・京都会場
11月6日（水）―8日（金）

【お申し込み・詳細情報】

★Web検索サイトで『オービックセミナー』にてご検索ください。

ホームページ―http://www.obic.co.jp/fair/

お問い合わせ先―㈱オービック、☎フリーダイヤル0120・023・019

【参加費】　無料

お知らせ

三重精機工業所
木曽ヒノキ製こだわりのスマホスタンド

大切なスマホの置き場所に困っていませんか？

置き場所を決めておけば持ち忘れが少なくなります。

三重精機工業所のスマホスタンドは、こだわりの材料（天然の木曽ヒノキ）を、一品ずつ丹念に手仕事で仕上げたものです。シンプルなデザインで木目の良さを活かすため白木のままです。

オフィス・自宅リビングにおいていただくとスマホとのコラボで、木の温もりから、ほのぼのとしたものを感じられるかもしれません。

【木曽ヒノキ製スマホスタンド】

◆サイズ
縦：75㍉　横：100㍉　高さ75㍉

◆価格：3800円

◆送料：500円（北海道・沖縄は1200円）

◆代金引換便でお届けします。2個以上ご注文の場合は送料無料にさせていただきます。

ご注文は、FAXまたは、Eメールでお願いします。

お問い合わせ先―㈲三重精機工業所、〒513―0819三重県鈴鹿市把田町341、☎059・382・6618

FAX059・382・6614

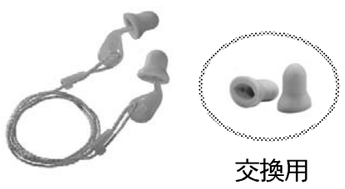
E-mail m-sk5@sweet.ocn.ne.jp

重松製作所
解剖学見地から開発した耳栓『uvex xact―fit』

重松製作所では、防音保護具（耳栓）の新商品として『uvex xact―fit』を発売しました。

外耳道にフィットする新デザインで、不快な騒音を軽減します。

ハンドル付きなので装着が簡単、耳に差し込みハンドルを回すだけでOKです。



交換用

装着前に手で耳栓をつまんで細くする必要がないので、衛生的に使用できます。

しかも、先端の部分は交換できるので、経済的です。衛生上、毎日の交換をお勧めしています。

『uvex xact―fit』の色は鮮やかな黄緑色で、紐も同系色で目立つため紛失防止にもなります。

JIS T 8161「防音保護具」第1種、及びEN352「Hearing Protecters」適合品です。

SNR※：26（Single number rating＝単一数評価値）

※騒音作業場の騒音の大きさからSNRを引くと、保護具装着時の騒音の大きさを推定することができます。定置が85㌈（A）未満であれば、騒音障害防止の保護具として適合します。

販売単位は50組、交換用は250組です。

お問い合わせ先―㈱重松製作所、〒114―0024東京都北区西ケ原1の26の1、☎03・6903・7525

ホームページ―www.sts-japan.com

ビュルケルト
長寿命&高耐久アングルシートバルブType2000

「バルブの寿命やメンテナンスにご不満はありませんか？」

70年余りの歴史を持つドイツのビュルケルト社は、長寿命&高耐久のアングルシートバルブをご提案します。

【特　長】

◆400万サイクル超のOn―Offに耐える高耐久&長寿命の実績（作動流体は水の場合）

◆アクチュエータ単独では500万サイクル作動後の計装エア漏れゼロの実績

◆高い流量特性を実現するバルブ構造

◆アクチュエータ材質にポリアミドを採用（高温仕様はPPS）し、軽量、丈夫で高耐食性を実現

◆蒸気、液体及び気体など幅広い流体に対応し国内で多数の実績

【仕　様】

◆流体温度180℃まで使用可能、周囲温度130℃まで使用可能

◆口径　10A―100A（大口径はグローブ弁）

◆様々な日本の接続規格に対応

◆本体材質　ステンレスまたはブロンズ

◆シート材質　PTFE

◆流体圧力　最高1・6MPa（蒸気1・0MPa）

お問い合わせ先―ビュルケルト㈱、〒112―0005東京都文京区水道1の12の15、☎03・5804・5020、FAX03・5804・5021

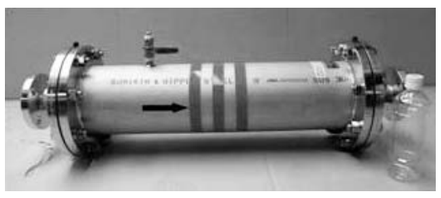
ホームページ―http://www.burkert.co.jp

ラコス
ボイラーの「清缶剤」が不要になる装置の施設導入が急拡大！

ボイラーを使用している工場はそのランニングコストの大半が「清缶剤の他一部管理薬剤」（以下清缶剤・薬剤）の費用といわれます。今回のご紹介はその清缶剤・薬剤が不要になるという画期的な装置です。

《実用新案特許取得済》

平成21年に発売された本装置は、3年間毎年9台と低調でした。昨年の夏以降、費用対効果の大きさが注目され急成長しています。昨年は25台。今年は1―9月だけでも39台と昨年の2倍以上の伸びをしています。（グラフ参照）



『LSFTC』設置実績

年度	台	設置台数 20 40
2009年度(1～12月)	9	
2010年度(1～12月)	9	
2011年度(1～12月)	9	
2012年度(1～12月)	25	
2013年度(1～9月)	39	

本装置導入のその効果は、(1)設置した日から清缶剤・薬剤が不要。(2)清缶剤など投入機器・場所・人件費が不要。(3)水中溶存酸素によるボイラー壁面の発錆を抑制。(4)ボイラー内壁が不動態化し、赤錆が黒錆に変化（ボイラー寿命の延長化）(5)ボイラー内壁のシリカなどがはくりするため、ボイラーの熱伝導率が（熱効率）がアップする。(6)電気伝導率が安定するためブロー回数が減り、燃料費や電気使用料金が低減する。(7)清缶剤・薬剤を使用しないためボイラー排水の排水処理作業が軽減する。(8)担当者は清缶剤・薬剤を扱わないため、健康管理で安心。

これらの効果を確認するために、平成21年5月より試験設置を行い設置方法や効果測定（公的指定機関の水質検査結果）などを経て予想以上の好結果を得ることができました。現在82カ所以上に設置。都内大手シティホテルや東証一部上場企業の本社工場にも導入され、装置の効果が証明されました。

また、最近では、大手食品メーカー、医薬品製造、コンクリート製品、酒造メーカー、化学品製造、台湾・大手製紙工場などに導入。（写真は本機器・中型）

本装置の設置により、清缶剤を初めとするボイラー関連のコストダウンはもちろん、関連経費の大幅な節減で、製品製造コストを大幅にダウンすることが可能になりました。

◇その他、①電源不要②メンテ年1回／缶体・濾剤洗浄・補充③仕様、能力その他はお問い合わせください。

お問い合わせ先―ラコス㈱、〒105―0001東京都港区虎ノ門3の18の6朝日虎ノ門ビル314、☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563

ダイショー
食品、医薬品向け「サニタリーホース」大幅値下げ！

フランス・GECI社のサニタリーホースは、食品、医薬品、化粧品などの生産ライン向けに、新たに開発したサニタリーホースです。

このホースは、ホースの両端に各種の接続継ぎ手を取り付け、ホースと金具が一体の構造となっております。ホースと金具の接続部は、全く液だまりのない、ノンリテンションシステム（特許）により接合されており、製品のコンタミや細菌の繁殖の心配がいらない構造となっております。

すべての製品に、FDA（米国、食品・医薬品局）、BGA（ドイツ、保健局）の規格を満足した製品であることの証明書が添付されております。

また、デポタルについては日本食品衛生法準拠の証明書を添付します。

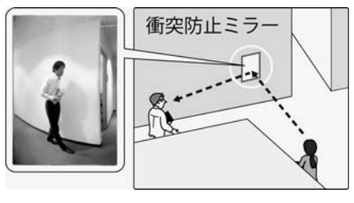
ホースは、シリコン、EPDM、NBR、テフロン製があり、サイズは直径1・6㍉から100㍉まで各種用意されております。また、長さはご希望の長さで製作し、納入可能です。

お問い合わせ先―㈱ダイショー、〒422―8055静岡市駿河区寿町13の5、☎054・281・4121㈹、FAX054・282・1955

コミー
通路のヒヤリ・ハット解消！「FFミラー通路」

気くばりミラーのメーカー、コミーでは「FFミラー通路」を発売しました。通行する人たちは、正面のミラーを見るだけで死角が自然と目に入り、ヒヤリ・ハットを解消、安心して通行できます。設置は室内通路の目の高さに貼るだけです。

すでに、日本ヒューレットパッカード新本社ビルやトヨタ自動車のオフィス棟など、オフィスや病院、教育施設などさまざまな施設に納入され、役に立っています。特に車いすの方には、なくてはならないミラーとなっています。



「FFミラー通路」はグッドデザイン賞を受賞しました。

ただ今、「FFミラー通路」の効果がわかる原寸カタログを配布中。

コミーのミラーは、オフィス、工場、商空間、公共施設などで、安全・防犯・サービス・効率アップの効果が期待できます。

お問い合わせ先―コミー㈱、〒332―0034埼玉県川口市並木1の5の13、☎048・250・5311

ホームページ―http://www.komy.co.jp

ホシモト
先進技術・設備で産業用部品「大量・多品種・短納期」を実現

㈱ホシモトは、創業当初から一貫して、製造直売体制を貫いており、標準品をはじめ顧客仕様の部品も、短納期、廉価で対応しております。

設計から製造・配送まで全ての行程を自社内で行うことで、受注から納品までの一貫生産ラインとなり、お客様の多様なニーズにお応えできると自負しております。

配分電盤・キュービクルその他各種筐体の産業用部品は、是非当社にお問い合わせください。

また、ハンドル・蝶番・ボス／ビス・銅加工品・その他各種プレス品・切削品・鋳造品と豊富な品揃えで特注対応も可能です。

さらに、海外のネットワークと、最新設備、高度な技術で特殊品から汎用品まで承りますので、多品種・少量生産・小ロット（1個から）・短納期・低コストなどのあらゆるご相談に対応いたします。

詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ先―㈱ホシモト。〒544―0032大阪市生野区中川西2の24の32、☎06・6741・4723㈹、FAX06・6712・2609

ホームページ―http://www.hoshimoto.co.jp

担当―営業部　藤田

日本発明振興協会
発明相談

日本発明振興協会では、中小企業と個人発明家の発明研究を、啓もう、支援するため、「発明相談」を開催しています。

アイデアが浮かんだとき、特許や実用新案を出願したい時など、指導員が、マンツーマンで相談に応じています。

なお、平日の予約制ですので、事前に電話で相談日時を予約してください。

お問い合わせ先―（公財）日本発明振興協会、〒150―0031東京都渋谷区桜丘町4の22（渋谷駅より徒歩7分）、☎03・3464・6991、FAX03・3464・6980

東北マハロファクトリー
東北発ハワイブランド「キラ・ウエア」

東日本大震災の被災地にある複数の県の縫製工場や工房による共通の服飾ブランド「キラ・ウエア」が創設されました。

本ブランドは、フラダンスの衣装やハワイをテーマにした、手作りの雑貨などを主力商品としてECサイト（http://store.shopping.yahoo.co.jp/kilaware）で販売します。Yahoo！JAPANが運営する「復興デパートメント」（http://info.shinsai.co.jp/department）からも購入できます。

新ブランド「キラ・ウエア」では第一弾として、フラダンスの練習用スカート「パウ」、ハワイの花をモチーフにした「デコペン」、チャリティーTシャツを製作して販売します。

このブランドは、被災地の縫製チーム、石巻（宮城県）、相馬（福島県）、陸前高田（岩手県）から成り、津波などで被災した地域での縫製の仕事の増加と雇用促進を目指します。

イージーオーダーメイドの衣装も受注販売する予定です。

お問い合わせ先―一般社団法人東北マハロファクトリー、☎070・5023・9329、FAX050・3730・3372

Eメール　kilawear@m.jcnnet.jp

ホームページ―http://kilawear.com

エクストエンジニア
小ロット・短納期にお応えする24時間完全無休のコンビニ工場

エクストエンジニアでは、小ロット、短納期、緊急品を24時間完全無休360日稼働するコンビニ工場を立ち上げました。

試作から量品まで、機械加工・マシニング加工・自動NC旋盤・NC旋盤・複合加工と金属加工のあらゆる形状に対応し、幅広くお客様のご注文にお応えします。

規格品やオーダーメイド、小物から大物まで、高精度なご要望にお応えします。

即日見積りから納品まで最短3日からでの対応が可能です。

【主な設備】

NC旋盤15台・自動NC旋盤32台・CNC旋盤15台・マシニングセンター・14台・NC複合旋盤・ワイヤー放電加工・円筒研削盤・平面研削盤・フライス盤　他

お問い合わせ先―㈱エクストエンジニア、〒963―4602福島県田村市常葉町常葉字七日市場66、☎0247・77・4196、FAX0247・77・4197

E-mail tokiwadk@minus.ocn.ne.jp

ヒューマ
未来のよりよいヘルスケアに向けて

㈱ヒューマは、平成14年度に設立して以来、医薬品開発における被験者支援事業を通し、多くの新薬開発をしてきた企業です。

医薬品のみならず食品臨床試験の受託事業も子会社ヒューマR&Dが手掛け、多くの特定保健用食品取得の支援や、学会への論文発表の一助にもなっています。

HUMA Group
The most estimable thing is Humanity.

ヒューマグループ全体の臨床試験実施件数は、2800件を超え、食品・製薬メーカーからの信頼も厚く、症例実績数も3万名を超えました。

さらに、㈱ヒューマは新薬・健康食品の開発支援によって人々の健康意識を啓発するだけでなく、販売促進事業を展開し、マーケティングを行うことで、開発から販売までのトータルプロデュースを可能にしています。

少しでも多く健康の種を、少しでも早く未来に伝えていくために、ヒューマは今日も走り続けています。

お問い合わせ先―㈱ヒューマ、〒105―0013東京都港区浜松町1の27の12、☎03・3431・1167、FAX03・3431・1168

担当―菅原　長野